

平成15年度 授業計画(シラバス)

1. 科目区分 基礎ゼミ
2. 科目名・単位数 基礎ゼミ 2 単位
3. 担当者氏名・所属 耳塚寛明・文教育学部人間社会学科(教育科学講座)
4. 連絡場所 文教育1号館 2 F(教育社会学研究室) mimi@li.ocha.ac.jp
5. 履修年次・学期 I 前期
6. 受講条件・受講上の注意 基礎ゼミの履修案内を参照のこと。
7. 授業の形態 演習

8. 教科書・参考文献

テキスト1 『学力低下論争』(市川伸一著、ちくま新書)
テキスト2 『教育改革の幻想』(苅谷剛彦著、ちくま新書)
いずれも書店で購入のこと。

9. 成績評価の方法

出席、報告、討論への参加(50%) レポート(2回、50%)

10. 主題と目標

ゼミのねらいは、「批判的に読む」。文献は、青少年の学力問題と教育改革に関わるものを選択する。学力問題をどう分析するのかを素材として、大学生の3Rs(読み・書き・算術)としての「読む」ことを訓練する。

- ①報告者(輪番)による内容要約と論点の提示
- ②議論によって構成する。
「読む」「調べる」「報告する」「議論する」などの、大学での学習に必要な基礎的スキルを修得してほしい。

11. 授業計画

4/23 オリエンテーション

4/30 イントロダクション

報告者 耳塚による模擬発表

文献 耳塚寛明ほか「先鋭化する学力の二極分化 学力の階層化をいかに小さくするか」

『論座』2002年11月号所収

(分担、報告の仕方についての指示、テキスト1持参のこと)

5/7 テキスト1『学力低下論争』 序章+1章 学力低下論の源流

5/14 2章 学力低下論争の火ぶた

5/21 3章 論争の展開とその影響

5/28 4章 論争をひもとく

6/4 終章 みのりある教育に向けて

6/11 第1回レポートの提出(全員に配布) 総括討議

6/18 テキスト2『教育改革の幻想』 1章 教育の制度疲労

6/25 2章 「ゆとり」と「新しい学力観」「生きる力」の教育

7/2 3章 「ゆとり」のゆくえ

7/9 4章 「子ども中心主義」教育の幻惑

7/16 5章 教育改革の幻想を超えて

7/23 第2回レポートの提出(全員に配布) 総括討議

12. 学生へのメッセージ

- ①参加者は、各回ごとに指定された文献を予め読んでおくことを要する。
- ②各回とも、担当学生による報告の後、議論する。司会は担当学生が務める。
- ③報告レジュメの作成要領とレポートの課題は、4/30 に指示する。

13. その他

Office Hour: 原則として、教授会のない水曜日 14:00-16:00

参考資料:耳塚寛明「『学力階層化社会』が進展」日本経済新聞 2002年11月2日朝刊